

施策コード	5-7
-------	-----

中心所管課	水道課
関連所管課	企画政策課

第5章	人と人がつながり快適な暮らしを支えるまちづくり -都市基盤整備-							
基本施策名	7 水道水の安定供給							
総合計画の目標指標								
指標名	単位	策定時	実績値			目標値		SDGs独自指標
		R2	R3	R4	R7	R12		
管路更新率	%	0.4	0.5		1.0	1.0		
基幹管路の耐震管率	%	41.1	42.7		50.0	60.0		
経常収支比率	%	109.5	109.0		100%以上	100%以上		

施策の内容(主な取組)		
単位施策名	実績・成果	今後の方向
1 水資源の確保	<p>安定的な水資源を確保するため、下流5市で連携して設楽ダム建設事業の促進について国に働きかけた。</p> <p>また、水道に親しみや関心を持ってもらうため、次の事項を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「水道週間」ポスター展示(コロナにより中止) 	<ul style="list-style-type: none"> ・水資源を他市に依存している中、設楽ダムの工期延長や分収育林の管理等について課題が存在しているが、引き続き水源供給地域と良好な関係を保ちつつ、水資源の確保に努める。 ・社会情勢が許す場合、ポスター展示を開催する。
2 安全安心な水の供給	<p>老朽化した水道施設を更新するため、また供給する水道水の水質を維持・確保するため、次の事項を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠方監視設備の更新工事 ・送配水管の更新工事 ・水道水質検査の業務委託 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度から令和5年度に亘り、遠方監視設備更新工事を実施する。 ・計画的な送配水管の更新に努める。 ・水質の維持・確保及び安心できる水道水の供給に努める。
3 強じんな水道システムの構築	<p>発生が想定される東海・東南海地震等に耐え得る水道施設とするため、次の事項を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1南山配水場敷地造成工事 ・西部送水管の更新工事 ・送配水管の更新工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度から令和6年度に亘り、第1南山配水池築造工事を実施する。 ・形原配水場から西浦配水場までの西部送水管の管路更新を実施する。 ・計画的な送配水管の管路更新に努める。
4 健全経営の持続	<p>水道事業の経営基盤を効率化及び強化するため、またそれを支える人材を育成するため、次の事項を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付・収納等及び給配水窓口等業務委託 ・給配水管漏水調査業務委託 ・外部研修の受講及び内部研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部委託を継続し、効率的な経営に努める。 ・市内を5地区に分割し、毎年1地区の調査を実施して有収率を維持する。 ・外部における有効な研修を継続的に受講する。また、内部において初期教育を実施・受講する。

個別計画の目標指標								
計画名	水道ビジョン				計画期間	令和2年度～令和11年度		
指標名	単位	策定時	実績値				目標値	
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R12
機械設備及び電気設備の老朽化資産の割	%	37.3	37.7				15	10
管路経年化率	%	39.5	40.8				40	45
配水池の耐震化率	%	99.2	99.2				99.7	100
企業債償還元金対減価償却率	%	11.6	8.2				25	30
有収率	%	92.9	92.9				94	95

主要事業の実績評価					
施策番号	事業名	事業費(千円)		実績(R3年度)	今後の方向
		R3(決算額)	R4(予算額)		
		人工			
2	遠方監視設備更新	18,700	200,000	遠方監視設備更新設計業務委託を発注	令和4年度から更新工事に着手、令和5年度に完了予定
		0.205			
2	送配水管更新	278,224	794,800	延長2,935mの管路を更新	計画的な送配水管の更新及び耐震化に努める。
		6.035			
2	水道水質検査	4,328	4,968	水道基準51項目等について検査を実施	安全安心な水道水が提供できるよう継続的な水質検査に努める。
		0.183			
3	第1南山配水場更新	249,841	367,500	配水場敷地造成工事を実施	令和4年度から配水池築造工事に着手、令和6年度供用開始予定
		0.245			
3	西部送水管更新	287,862	249,100	延長991mの管路を布設	計画的に管路の更新及び耐震化に努める。
		1.323			
4	給配水管漏水調査	7,793	9,000	延長106kmの漏水調査を実施 9,293戸の個別音聴調査を実施	漏水箇所を修繕し、有収率の向上に努める。
		0.555			

総括評価	成果・課題	管路更新の進捗により、管路更新率及び基幹管路の耐震管率は順調に推移している。また、経常収支比率については、目標値を満たしている。
	今後の方向	安心して飲める水道水を供給するため、水道施設の更新及び耐震化を計画的に行う。また、水道事業の健全な経営が継続して行えるように、水道事業に携わる人材の育成に努める。